

ご意見・ご要望を
お寄せください

日本共産党 区議会報告

発行:日本共産党品川区議団
2010年5月号 発行責任者:宮崎 克俊
TEL.5742-6818(直通) FAX.3778-3088
ホームページ 共産党品川 検索

仕事づくり、生活支援に全力 住宅リフォームへの 助成制度が実現しました

日本共産党



日本経済は一部大企業が上向きはじめたというものの、地域経済は冷え込んだまま。ところが民主党政権は消費税増税の検討を始めました。景気回復への「逆走」です。日本共産党は国政でも地方政治でも景気回復、中小企業の仕事づくりや生活支援に全力をあげています。品川区の新年度予算には建設業者の仕事確保へ、住宅リフォーム工事への助成制度が実現しました。商店・町工場

建設労働者の運動が実った

「これで仕事になれば…」は、「生きるか死ぬかの瀬戸際」にある建設業者の住宅リフォーム助成への期待を話しました。

住宅リフォーム助成制度 川支部・南部建設技能組合

建設ユニオン城南支部)が一致して区長に要望している。住宅リフォームの需要喚起、仕事づくりの願いが込められています。共産党も実現を求めてきました。

公共事業は特養ホームや保育園、区営住宅こそ 公契約条例で下請け・孫請けの賃金保障を

地域経済の活性化は区内業者の仕事確保と生活支援が必要。そこで共産党は①特養老人ホームや保育園、区営住宅など生活に密着した公共事業を思いき

て増やす。②住宅耐震化を促進、簡易な耐震改修も助成の対象にする。③公共事業で働く下請け、孫請け業者の賃金を保障するルール「公契約条例」の制定を提案しています。

商店のそで看板が実質無料に 商店街の装飾灯電気代補助2倍化は継続

道路占用料を改正し商店・町工場の2平方メートル未満のそで看板が無料に。2平方メートル以上も大幅減額されます。また、昨年実現した商店街の装飾灯電気代補助2倍化は今年も予算化。どちらも共産党が求めてきたものです。



工場家賃、 機械リース代など 固定費補助を



長引く不況、受注減で町工場のものづくり技術とネットワークが大ピンチ。無利子融資や休業中の従業員人件費への助成も始まり。共産党は、さらに工場家賃や機械リース代など固定費に対する支援も実現するよう提案しています。政府は4月、リース会社に支払い猶予に応じるよう通知を出しました。一歩前進です。

消費税増税反対
日本共産党

目次

- P2 P3 保育園増設を
- 大型再開発の見直し
- P4 教育改革見直し
- 特養ホーム増設を
- 区民アンケート報告

住宅リフォーム助成とは

対象は、自分が住んでいる持家・借家、二戸建・マンションのリフォーム工事。①国の「住宅エコポイント」制度②環境対策、バリアフリー化、防犯・防災対策③区の助成制度(耐震化、二世帯住宅、環境共生、介護や障害者の住宅改修給付)のいずれかが含まれる工事費。助成額は5%(上限10万円)。耐震改修と同時におこなえば10%(上限20万円)。

詳しくは区役所窓口へ、電話574216777(直)。

再開発が破たんしに直面…税金投入増やしてすすめる品川区

③目黒駅前地区

- 145㎡(40階・30階)2棟、140㎡(38階)1棟
- マンション約840戸
- 2015年竣工予定
- 総事業費1000億円

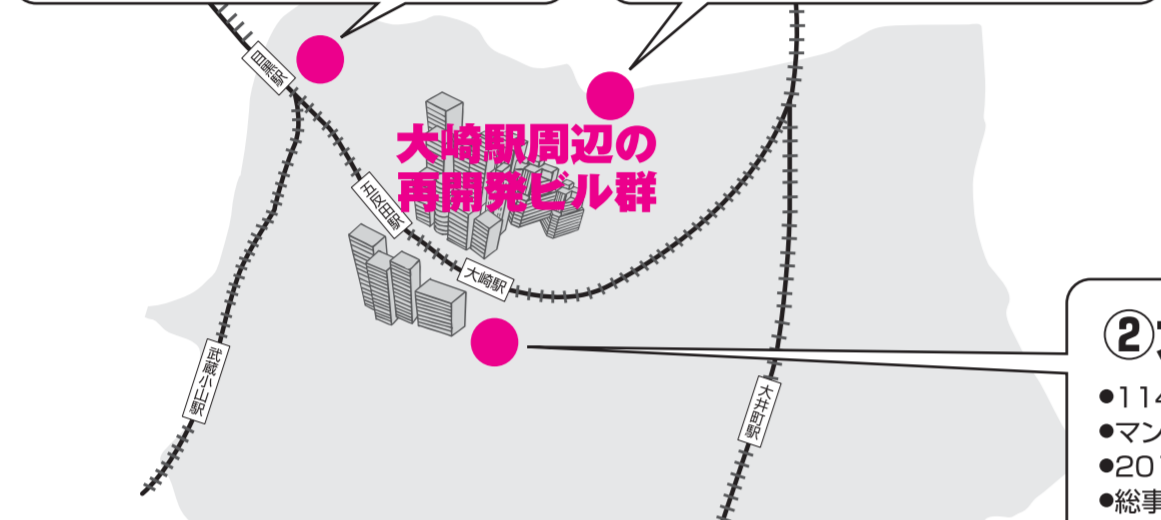
税金投入予定額 **200億円**



①北品川五丁目第1地区

- 143㎡(39階・30階)2棟、100㎡(19階)1棟など7棟
- マンション約856戸
- 2014年竣工予定
- 総事業費1324億円

税金投入予定額 **264億円**

品川区の長期基本計画(2009～2018年度)では、大規模再開発について●大井町駅周辺地区(大井町西、大井一丁目南)、●東五反田地区(東五反田二丁目第二、東五反田4-1、北品川五丁目第1[図①]) ●大崎駅西口地区(西口中、西口南[図②]、ソニー)、●五反田駅周辺、●天王洲地区、●西五反田三丁目地区、●武蔵小山駅周辺地区(駅前通り、パルム駅前)、●品川シーサイド駅周辺地区、●目黒駅前地区[図③]の各地区での推進を計画しています。(※開発ビルのイメージ図は区資料より)

区民の願いと比べると

認可保育園建設費(定員100名) **2億6000万円**
 特養ホーム建設費(定員80名) **18億円**
 区営住宅100戸建設費 **7億円**
 75歳以上の医療費無料化 **年間29億円**
 小中学校の30人学級 **年間7億円**(教員140名増員)
上乗せ分として新たに必要となる額
 *施設建設費は土地代は含まない数字。

②大崎駅西口南地区

- 114㎡(25階・24階)2棟
- マンション約220戸
- 2012年竣工予定
- 総事業費266億円

税金投入予定額 **26億円が3倍に?**



大崎駅西口開発の高級マンションは6割しか売れていない

販売不振が明らかになったのは大崎駅西口再開発で建設したマンション。100戸級の巨大ビル2棟で1084戸。最高1戸1億2千万円、最高価格帯が7千万円台という超高級マンションです。総事業費460億円のうち品川区は税金から約80億円を補助金として投入しましたが、マンション販売が6割にとどまっているのです。共産党は以前からマンションの過剰供給を指摘してきましたが、品川区がすすめる大規模再開発。莫大な税金を投入して建設したマンションが売れない事態に、再開発が破たんしに直面しています。ところが、品川区は再開発を見直すどころか、税金投入額を増やしてさらに拡大する考えです。

巨大ビルの問題 つぎつぎに

巨大ビルによる「ビル風」やゲリラ豪雨、学校や幼稚園を日影にするなど、大規模開発の問題がつぎつぎに出てきました。特養老人ホームや区営住宅など区民要望に目を向けずすすめた大規模開発ですが、抜本的な見直しが必要です。

再開発は税金投入を増額しても推進する…

さらに問題なのは、販売不振が続く大崎駅西口再開発マンションのとなり百反坂下で計画している再開発(上図②)について、品川区は見直しでなく税金投入を増額してすすめるようしていることです。この計画は220戸のマンション1棟とオフィス1棟で総建設費266億円。区は当初、建設費の10%26億円の税金投入を予定していましたが、先の予算議会で補助金の増額を検討していると答弁しました。再開発への補助は建設費の31%まで可能な仕組み。税金投入が当初の3倍に膨れ上がる可能性もでてきたのです。税金に頼って再開発をすすめるのはムダ遣いの極みです。

再開発は税金投入を増額しても推進する…

品川区は、現在北品川で856戸、目黒駅前840戸、大井町西地区269戸のそれぞれマンション計画をすすめています。さらに長期計画でも五反田、大崎、大井町、天王洲、武蔵小山駅周辺、西五反田三丁目、品川シーサイド駅周辺などでの大規模開発計画を打ち出しました。責任を持てるのでしょうか。

再開発は税金投入を増額しても推進する…

区は「大崎はつくれば売れる」と豪語。その責任が問われています。マンションを販売して建設費を賄うのが再開発。マンションが売れないということは事業として成り立っていないということ。この重大事態に、区の担当部長の答弁は「住宅の販売は民間会社のことなので、区がコメントする立場はない」とまるで他人事。莫大な税金を投入した事業なのに、結果がどうなるかが関係ないという態度は許せません。

「認可保育園をつくって」年4回の請願が区を動かす!

新しくできるのは、西五反田第二保育園0歳から5歳児の定員130人。第一日野小学校に併設されます。「入園できないければ、仕事を辞めなければならぬ」

認可保育園をつくること、切実な声を受け、新日本婦人の会、保育問題協議会、認証保育所の保護者から1年間4回も「認可保育園増設を求める請願」が提出された運動の大きな成果です。

品川区がすすめる大規模再開発。莫大な税金を投入して建設したマンションが売れない事態に、再開発が破たんしに直面しています。ところが、品川区は再開発を見直すどころか、税金投入額を増やしてさらに拡大する考えです。

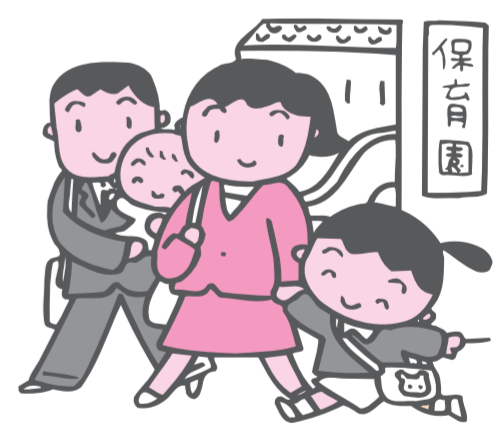
区は「大崎はつくれば売れる」と豪語。その責任が問われています。マンションを販売して建設費を賄うのが再開発。マンションが売れないということは事業として成り立っていないということ。この重大事態に、区の担当部長の答弁は「住宅の販売は民間会社のことなので、区がコメントする立場はない」とまるで他人事。莫大な税金を投入した事業なのに、結果がどうなるかが関係ないという態度は許せません。

深刻な保育園不足に認可保育園増設を求める運動が粘り強くとりくまれ、新しい保育園が誕生することになりました。大歓迎です。しかし、4月1日、認可保育園を希望しながら入れなかったお子さんは494人。昨年の488人からさらに増えました。保育園はまだ足りません。日本共産党は引き続き増設を求めています。

保育園不足の背景に、国と区の姿勢の問題もあります。保育園の建設コストおよび区は、待機児解消は緊急課題だと強調するものの、その中身は既存施設への「詰め込み」と民間の認証保育所誘致が中心。認可保育園増設が基本にすえられていません。区は「保育需要はいずれピークを迎える」、「保育園を増設すると将来財政負担になる」と説明しますが、ガマンしろというのでしょうか。しかも、区は正規の保育士を削減し派遣や短時間不安定雇用で置き換えて基金を

父母と共産党の運動が実る

区立西五反田第二保育園が6月に開園!



まだまだ足りない! 待機児ゼロめざし、増設を

身近な要求実現のためがんばりました 日本共産党品川区議団 ご相談はお気軽に ☎5742-6818

日本共産党


国保料値上げは中止を



深刻な不況で収入は減。滞納は急増。そこに平均年6477円の値上げ。「生存権奪う国保料値上げは中止を」と論戦。

安藤たい作
事務所: 西品川3-16-3 電話: 3491-3230


精神障害への支援充実を



うつ・統合失調症の早期発見治療のため保健所機能の充実、在宅生活を支える医療と福祉の連携を求めました。

いいぬま雅子
事務所: 小山2-16-1 電話: 3787-5425

八潮北野球場の改善を!



タクシー野球チームと「ベース周辺まで人口芝ではげが人続出」と対区交渉。区は調査し可能な改善を約束しました。

菊地貞二
事務所: 南品川6-19-8 電話: 5462-2133

区境の健康診断、改善を



品川区民が近隣区で健康診断を受診した時、区内と同じく助成対象とするよう要求。区に検討を約束させました。

なかつつか亮
事務所: 大井3-19-7-101 電話: 3773-3231


地球温暖化対策



CO2削減目標、2006年比25%減ではあまりに不十分。1990年比に設定し直し本気で取り組むよう求めました。

南 恵子
事務所: 南大井3-1-8-2F 電話: 3298-2530

ムダな海外調査はストップ!




海外調査は4年連続中止させました。しかし、自民、公明、民主が海外調査の予算を要求。復活は許しません。

みやざき克俊
事務所: 豊町6-2-1 電話: 3786-6674

「勉強合宿」スケジュール

	1日目	2・3日目	4日目
7:00		起床	起床
8:00		朝食	朝食
9:00	集合・出発式	勉強3時間	勉強2時間30分
12:00	昼食	昼食	閉校式 昼食
13:00	開校式		
14:30	勉強3時間	勉強4時間	解散16:00
17:00			
17:30			
18:00	夕食	夕食	
19:00	勉強2時間	勉強2時間	
21:00	勉強3時間	勉強3時間	
0:00			

*「勉強合宿」の実施要綱(概略)より作成



どう思いますか? 小中一貫校「合宿」深夜0時まで勉強

「教育改革」がスタートして10年経過。全国初の学校選択制、学力テスト、小中一貫校など進め、子どもと学校を成果で競わせてきました。そんな中、深夜0時まで子どもを勉強させる「勉強合宿」という事態までうまれています。

一日12時間勉強 基準点達成まで 全員テスト 不参加は欠席扱い

「勉強合宿」を計画しているのは、ある施設一体型の小中一貫校。実施要綱によると、対象は8年生(中学2年生全員)。夏休みに国の教育施設で三泊四日、朝9時から深夜0時まで、一日12時間も勉強。その上、「漢字・単語・計算・年表・元素記号」などの全員テストを実施し、「基準点達成まで繰り返し」とあります。上級学校から講師を招いて特別授業なども計画。費用は一人当たり19000円の自己負担。授業として位置づけ、不参加は欠席扱いになります。

この小中一貫校は「教育基本構想」に「各クラス1名以上の日比谷高校レベル合格を目指す」を掲げ、同校ホームページのトップに日比谷高校など卒業生の「高校別合格者数」を掲載しています。この基本構想には全体のレベルアップの目標はありません。有名高校に何人合格させるかが関心の的とは、公教育のやることなのでしょうか。

区教育委員会は合宿の目的を、「きちつとした環境の中で勉強する習慣を体感させる」などと説明しました。しかし、こうしたやり方はかえって勉強嫌いを生み出さるのではないかと心配も広がっています。みなさんはどう思いますか?

ついに少人数学級が実現!

今年4月から、ついに東京でも少人数学級が実現。小1と中1がひとクラス40人から39人になりました。これで少人数学級は、全ての都道府県で導入されました。品川でも1万人を超える署名が集まるなど、長年の都民の運動が実を結びました。一人ひとりの子どもに目がゆきとどく30人学級を保護者・教職員は切望しています。共産党はさらなる拡大を求め、みなさんと力を合わせます。

特養老人ホーム 八潮以後の計画を早く!

八潮に来年5月、特養老人ホーム(定員81名)が開設されます。品川区は「特養ホーム増設は終わった」と、2000年以降特養ホーム増設をストップしてきましたが、区民運動が広がり共産党も議会でとりあげて実現したものです。しかし、入所は550人も待っており、引き続き増設は急務です。

品川区は昨年策定した長期計画に、八潮以外にも特養ホーム整備(建設)を検討すると明記。現在、建設のための土地を探している段階です。ところが、区は「効率がいい大規模な施設にしたい。そのために3000平方メートル必要」と説明しています。品川区内でこれだけ広い土地は簡単に見つかりません。共産党は小規模でも必要数を早く建設するよう提案しています。

一方、他党はどうでしょうか。3月2日の区議会厚生委員会で、特養ホーム増設を求めた請願(品川の医療と介護をよくする会提出、署名3112筆)が審議されました。ところが「一日も早く八潮に続く特養ホームの増設」をとの願いに自民、公明、民主が反対し否決。自民党は「(特養は)必要だが土地がないのでかたがない」と反対理由をのべました。緊急性をどう考えているのでしょうか。

第7回区民アンケート中間報告 ご協力ありがとうございます **日本共産党**

税金や社会保険料などの負担についてどう感じますか

変わらない 5.2%

仕方がないと感じる 29.5%

重いと感じる 65.2%

小中一貫校、一貫教育についてどう思いますか

賛成 39.2%

反対 26.9%

わからない 33.8%

特養ホームは入所待ちが500人超。高齢者施設をどうお考えですか

利用料が高くていい施設を希望 10.6%

利用料が安い施設を希望 67.9%

その他 21.5%

建物の高さ制限についてご意見は

環境と条件による 0.1%

わからない 12.6%

制限は必要ない 12.7%

高さ制限を設けるべき 74.7%

自営業者の方の不安、営業上の問題をお聞かせください(複数回答)

1. 売上げの減少 65.4%
2. 税金・社会保険料が高い 51.5%
3. 注文の減少 38.7%
4. 単価引き下げ 27.4%
5. 資金繰り 24.1%
6. 原材料・経費の高騰 15.8%
7. 後継者不足 13.9%
8. 人材不足 12.0%
9. 固定費(家賃・動力など)が払えない 12.0%
10. その他 16.9%

子どもを産み育てるための支援として何を求めますか(複数回答)

1. 産科、小児医療の体制の充実拡充 64.4%
2. 認可保育園の増設 62.5%
3. 経済的負担の軽減 57.2%
4. 労働条件の改善 44.8%
5. 父子・母子家庭の支援 33.2%
6. 幼稚園の充実 23.4%
7. 遊び場の整備 21.3%
8. 相談事業の充実 14.1%
9. その他 8.9%

区内では、再開発により高級マンションに巨額の税金が投入されています。ご意見をお聞かせください(複数回答)

1. 税金投入はやめるべき 56.2%
2. 特養など身近な公共施設建設に切り替えるべき 46.5%
3. 公営住宅建設に切り替えるべき 38.1%
4. 再開発は必要である 17.0%
5. わからない 5.7%

—全文ホームページに掲載予定—